

(4)大堀川

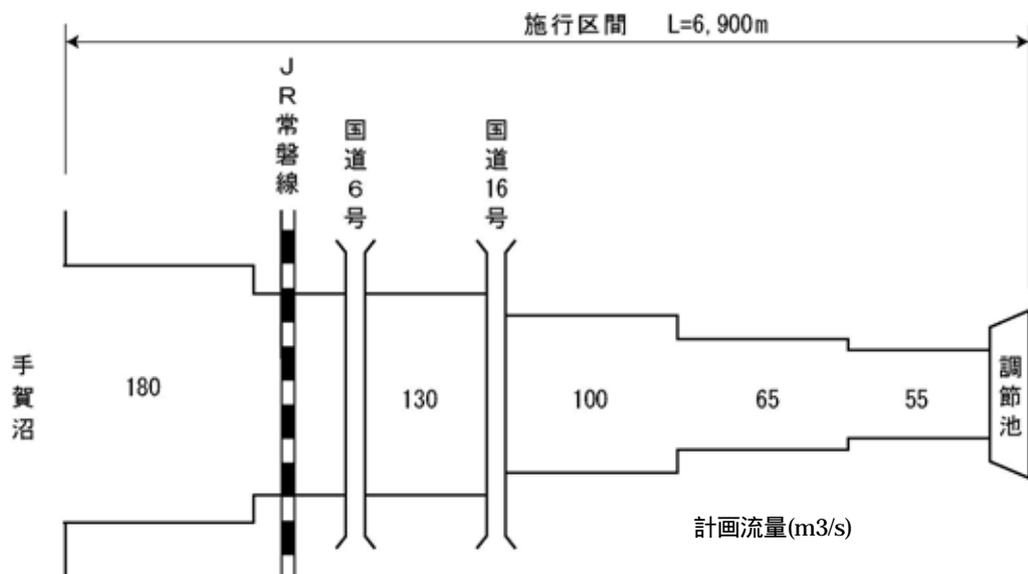
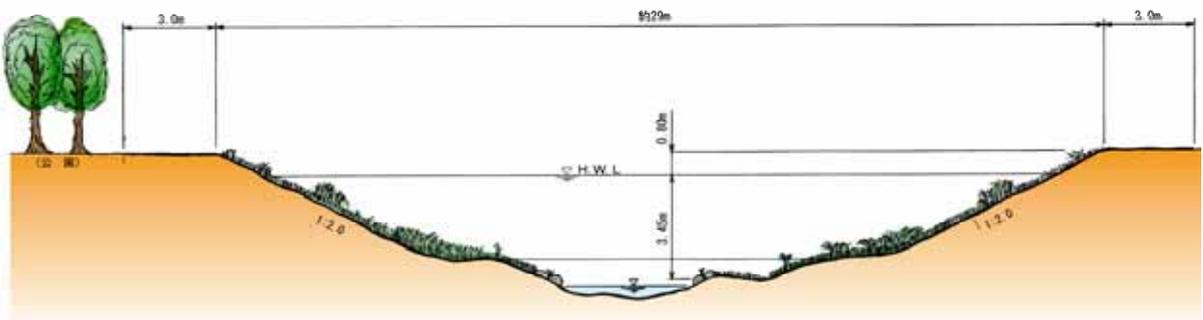
改修断面は、法勾配 1:2 の土羽河岸を基本とし、護岸は橋梁・堰等の構造物の付近など最小限にとどめるとともに、動植物の生息・生育環境に配慮し自然素材による自然な水際の回復に努めます。

大堀川は柏市の住宅街を流れており、沿川に公園等が整備され地域住民の憩いの場となっていることから、開放的な景観、川への近づきやすさ、散策のしやすさに配慮し、既存の公園等との連携を図った整備を行います。

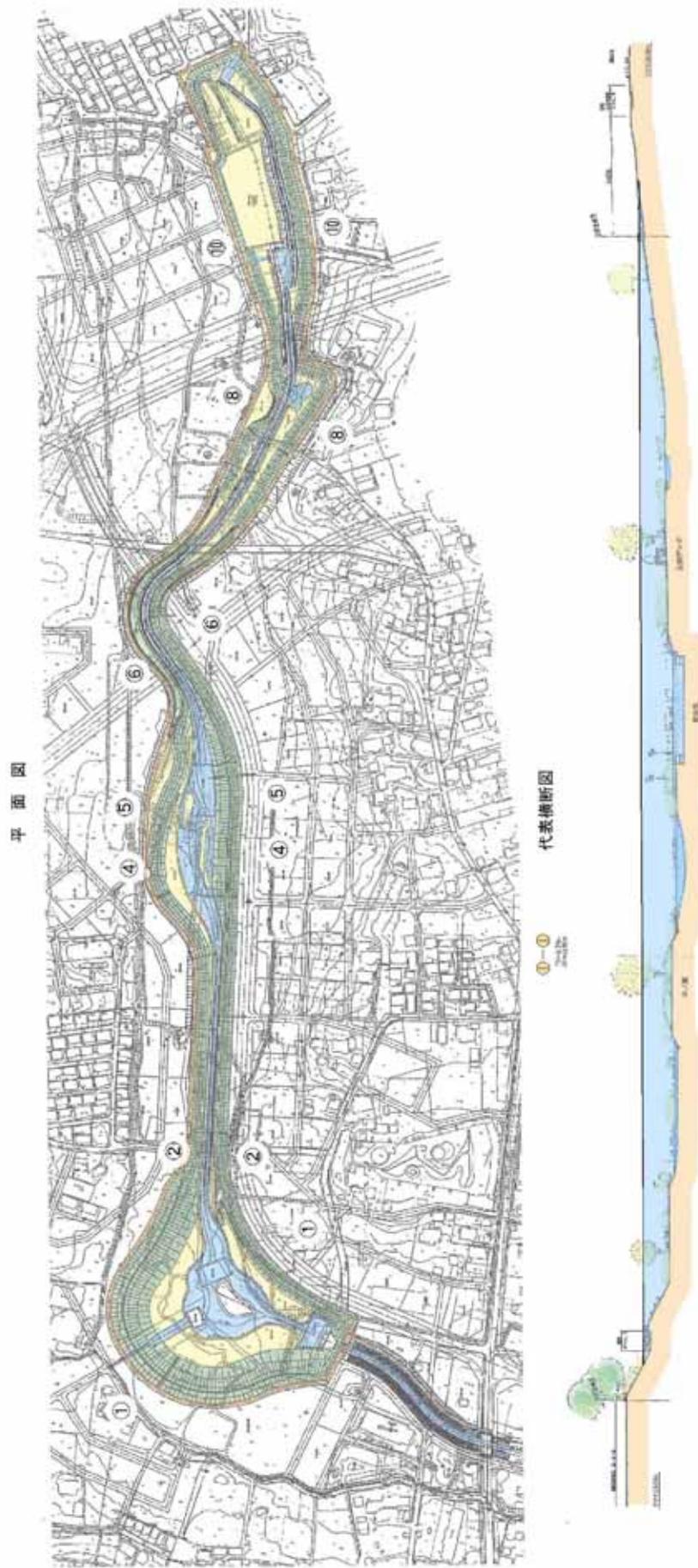
大堀川

- ・ 施行区間 手賀沼流入点～防災調節池
- ・ 延 長 L=6,900m
- ・ 整備内容 調節池

7 - 1号雨水幹線合流点～8号雨水幹線合流点（大堀川）

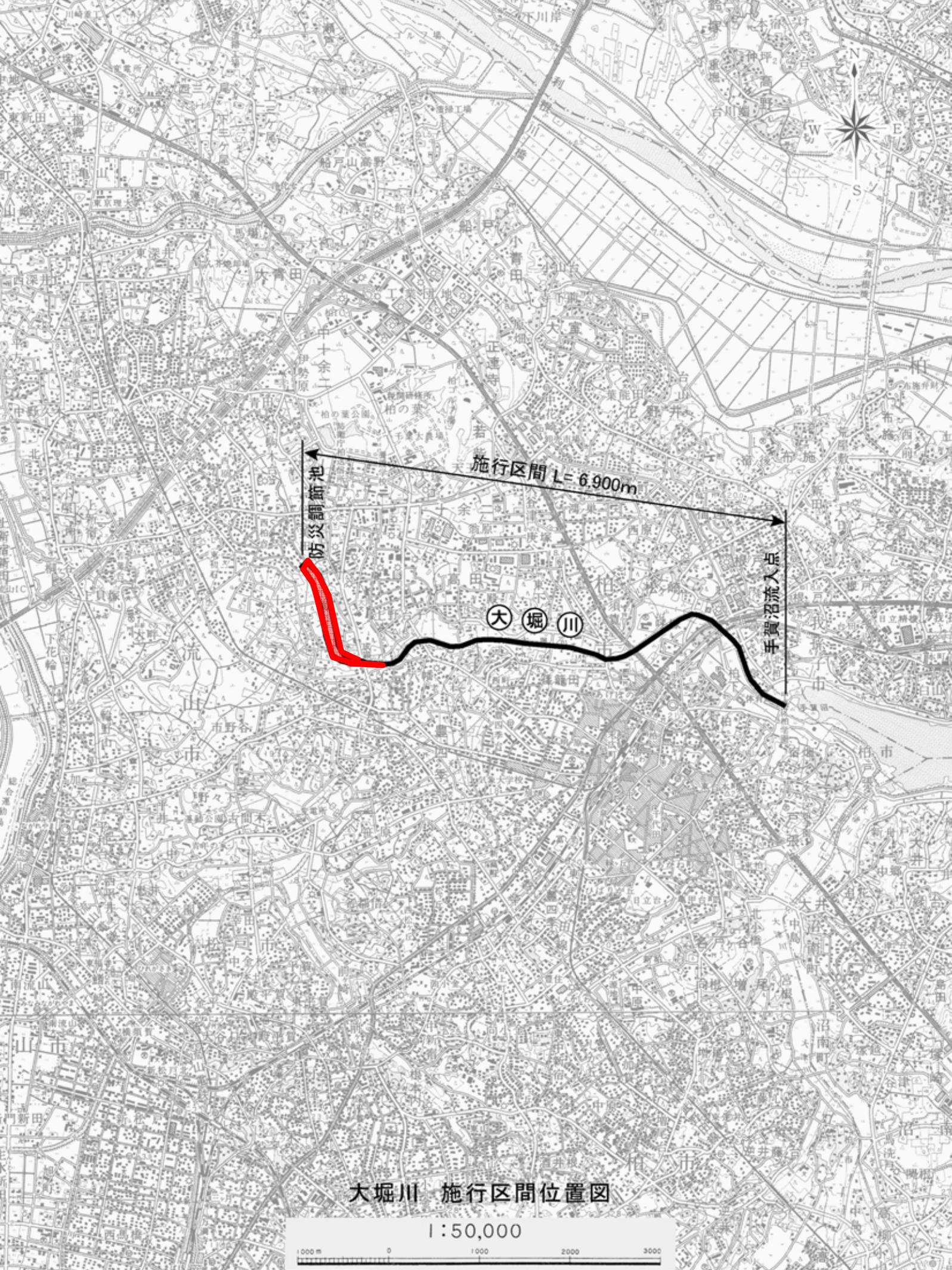


流量配分図



大堀川調節池イメージ図

大堀川調節池概要図



大堀川 施行区間位置図

1:50,000



(5)長門川・北印旛沼・印旛水路・西印旛沼

改修断面は、法勾配 1:2 の土羽河岸を基本とし、護岸は橋梁、堰等の構造物の付近など最小限にとどめるとともに、動植物の生息・生育環境に配慮し、自然素材による自然な水際の回復に努めます。

堤防の前面は、抑え盛土を兼用した緩やかな平場とし、多様な水深分布を持つ水生植物帯を設け、水質浄化を行うとともに、動植物の生息・生育場の確保、人と自然の緩衝帯として機能するように配慮します。

堤防の背面には、「八千代・印旛・栄自転車道」などの関連事業と連携を図り、地域住民が印旛沼に接する場として機能の充実を図り、堤防天端の整備、良好な景観の確保に配慮します。

西印旛沼と北印旛沼では、栄養塩類の含有率の高い^{ていでい}底泥の浚渫を行い、水質浄化を図ります。浚渫土は、周囲堤の築堤等に有効利用を図るものとしします。

長門川

- ・ 施行区間 利根川合流点～北印旛沼流出点
- ・ 延 長 L=5,138m
- ・ 整備内容 築堤工

北印旛沼

- ・ 施行区間 全面
- ・ 延 長 L=14,567m
- ・ 整備内容 築堤工、浚渫、植生帯

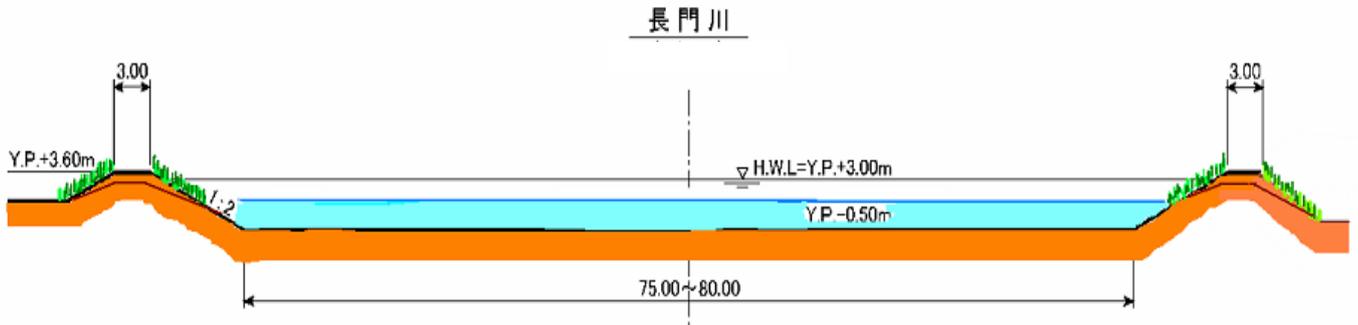
印旛水路

- ・ 施行区間 北印旛沼流入点～西印旛沼流出点
- ・ 延 長 L=4,305m
- ・ 整備内容 築堤工・掘削工

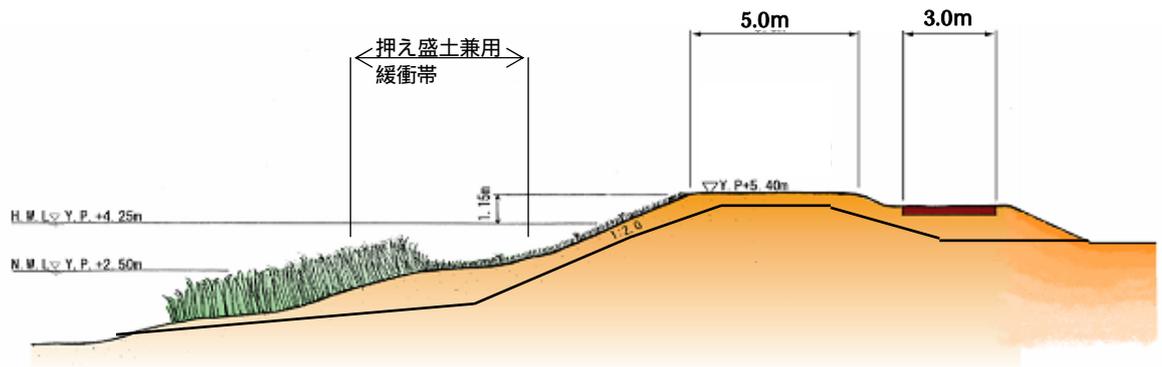
西印旛沼

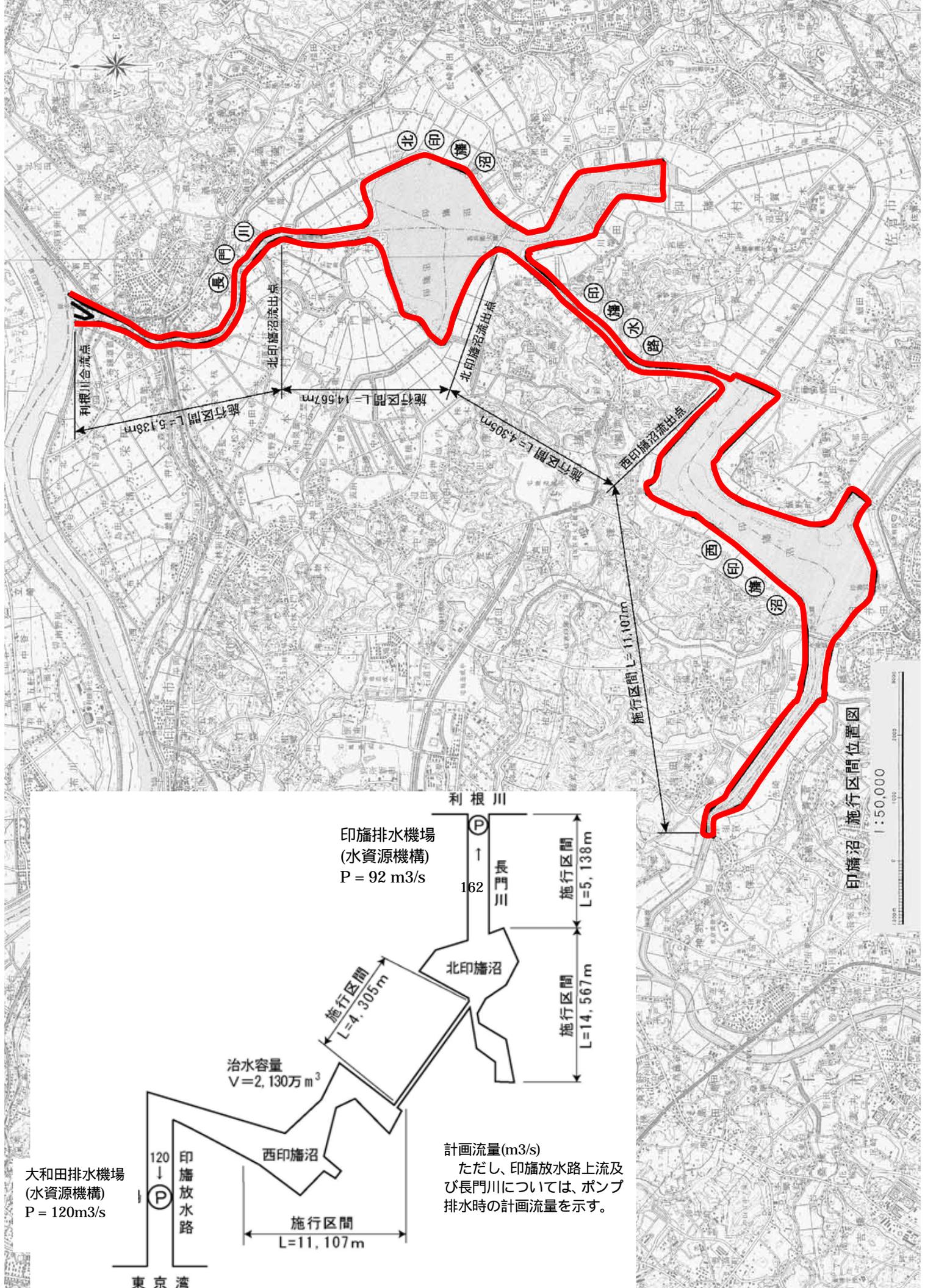
- ・ 施行区間 全面
- ・ 延 長 L=11,107m
- ・ 整備内容 築堤工、浚渫、植生帯、河川浄化施設（流入河川）

長門川



周囲堤(印旛沼)





(6)鹿島川・高崎川

改修断面は、法勾配 1:2 の土羽河岸を基本とし、高水敷を 10m 程度確保した断面とします。護岸は橋梁、堰等の構造物の付近など最小限にとどめるとともに、動植物の生息・生育環境に配慮し自然素材による自然な水際の回復に努めます。

鹿島川は、沿川が水田に囲まれ、周辺斜面緑地と相まって良好な景観と多くの生物が生息する空間を有しています。このため、印旛沼と同様に水際にヨシ原の造成を行い、動植物の生息・生育環境に配慮した改修とします。また、良好な景観を活かした親水整備を図り、地域住民が川とふれあう場として、機能の充実を図ります。

高崎川は、佐倉市街地部を貫流していることから、堤防天端の整備や高水敷に散策路などを配し、親水に十分配慮した整備を行うものとします。

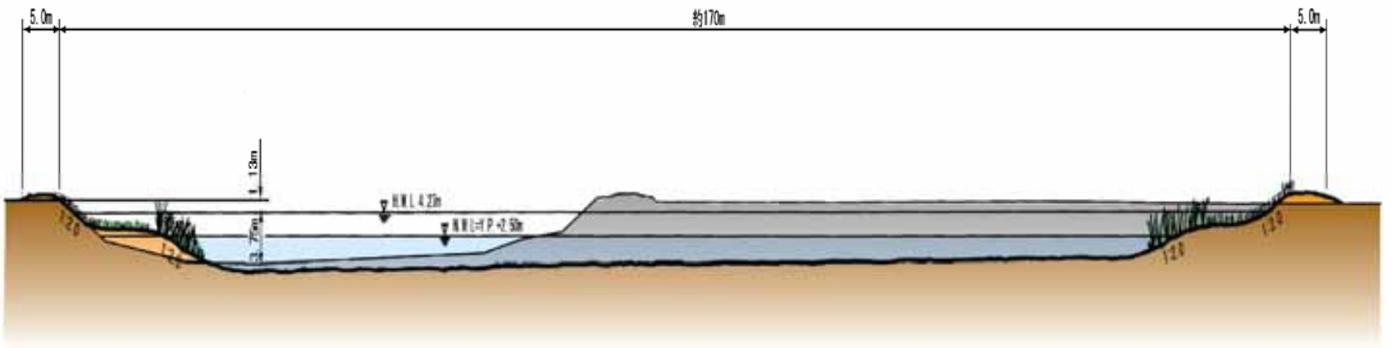
鹿島川

- ・ 施行区間 西印旛沼流入点～高崎川合流点
- ・ 延 長 L=2,700m
- ・ 整備内容 築堤工，掘削工，河道拡幅

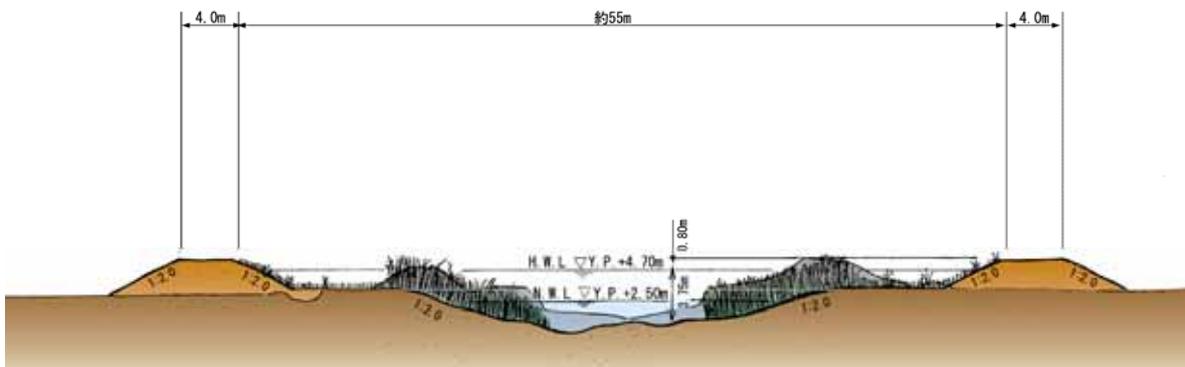
高崎川

- ・ 施行区間 鹿島川合流点～JR成田線下流端
- ・ 延 長 L=2,650m
- ・ 整備内容 築堤工，掘削工，河道拡幅

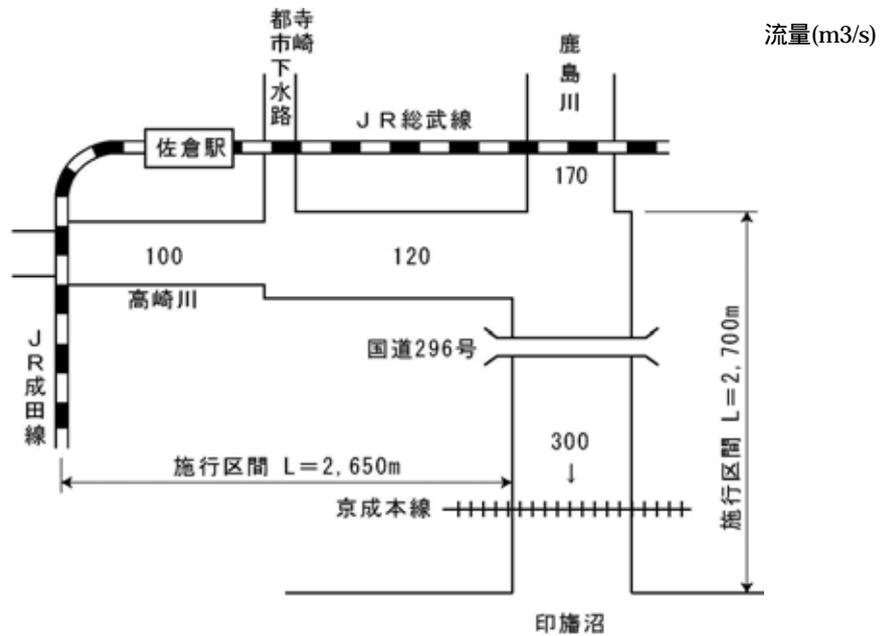
印旛沼合流点～高崎川合流点(鹿島川)



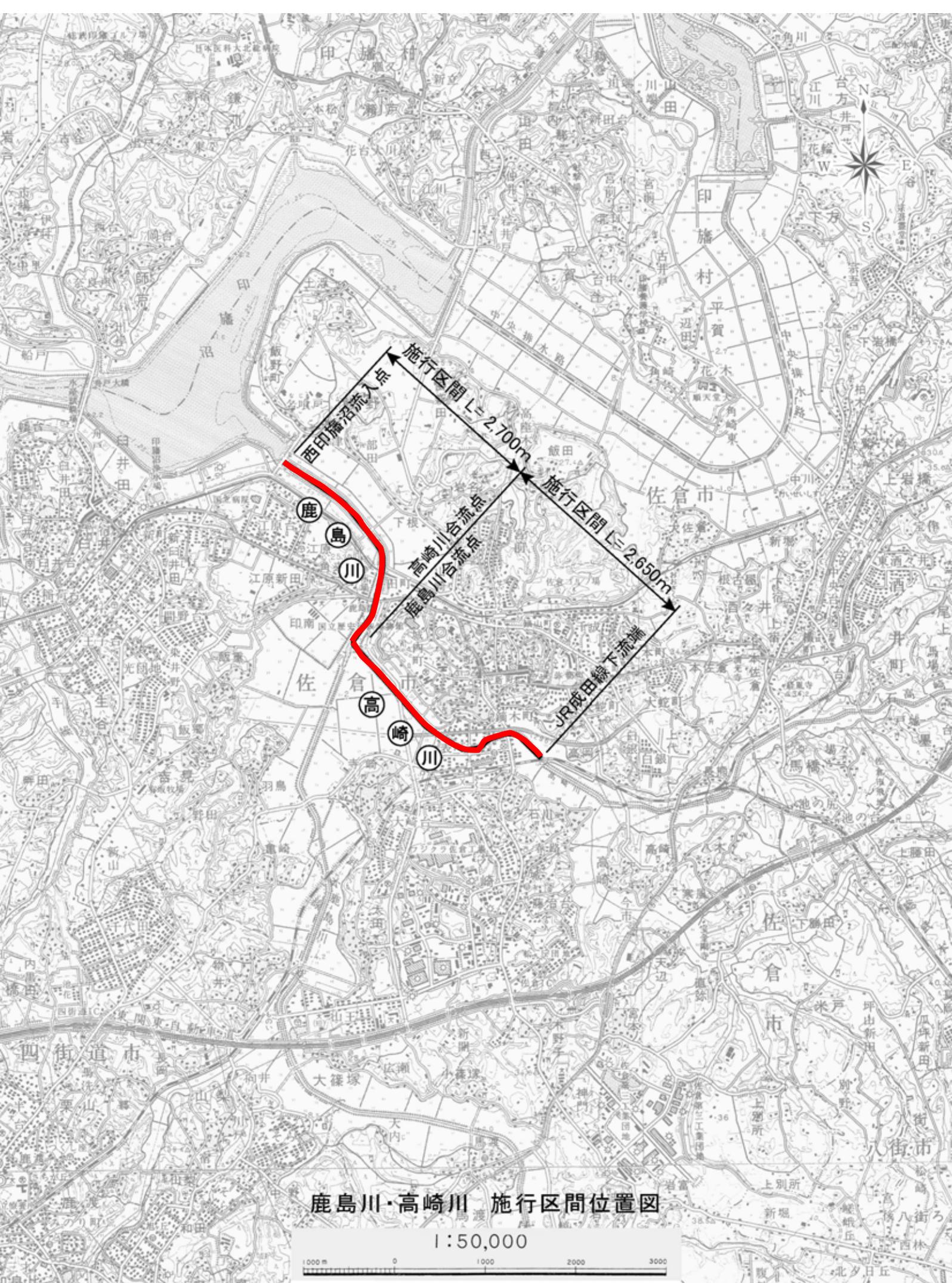
鹿島川合流点～寺崎都市下水道合流点(高崎川)



代表横断面図



流量配分図



鹿島川・高崎川 施行区間位置図

1:50,000

